



2015年12月吉日

お客様各位

ラッセル・インベストメント株式会社
代表取締役社長 ジョン・R・ムーア

「ラッセル・オルタナティブ投資セミナー」開催のご案内

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度ラッセル・インベストメントでは、日頃よりご愛顧いただいております皆様方をお招きし、「ラッセル・オルタナティブ投資セミナー ～『物言う株主』の本音～先駆者たちに聞く対話型投資の現在」を開催させていただき運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

「物言う株主」とは決して耳当たりの良い呼び名ではありませんが、先進国の市場では企業の経営陣と株主が建設的な対話を通じて長期的な企業価値向上に向けた知恵を出し合うことが日常的な光景となっています。近年、わが国でも会社法改正や所謂「日本版スチュワードシップ・コード」、「コーポレートガバナンス・コード」の策定などを契機として、このような対話に投資家、企業の双方から注目が集まっています。

では、実際の「対話」で何がどのように行われているのでしょうか。また「対話」の結果としてどのような価値が創造されているのでしょうか。

本セミナーでは、日・米・欧の各市場で上場企業との対話を通じて長期的な企業価値向上を目指す運用会社4社を集め、その基本原理、実践、投資事例などを語り尽くし、黎明期から本格的な取り組みに向かうわが国の状況も展望します。結集する運用会社はいずれも喧しく企業と「対決」する投資家とは一線を画し、事業への深い理解と長期投資の哲学に根ざした対話型投資で長年にわたる実績を残してきた業界の重鎮です。

セミナーの開催要項は次頁をご高覧ください。プログラムの詳細につきましては、後日改めてご連絡申し上げます次第でございます。ご多用とは存じますが、是非ともご臨席賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

謹白



ラッセル・オルタナティブ投資セミナー

『物言う株主』の本音 先駆者たちに聞く対話型投資の現在

基調講演「スチュワードシップ・コードとコーポレートガバナンス・コードの狙い」

金融庁 総務企画局参事官 油布 志行 氏

プレゼンテーション「エンゲージメント投資の展望」

討議1:「海外の経験と事例に見る収益源泉」(仮)

討議2:「内外比較と日本市場の可能性」(仮)

討議参加者(予定)五十音順

セビアン・キャピタル

共同創業者兼マネージング・パートナー ラース・フォーバーグ 氏

トライアン・ファンド・マネジメント 共同創業者兼CIO エドワード P. ガーデン 氏

バリューアクト・キャピタル プレジデント G.メイソン・モーフィット 氏

みさき投資株式会社 代表取締役社長 中神 康議 氏

日時:2016年1月13日(水) 13:00~17:00(開場:12:45)

17:00~ 懇親会

会場:ザ・リッツ・カールトン東京 2F グランドボールルーム

お申込方法: 以下のお申込専用サイトよりお申込下さい(外部のリンクに移動いたします)。

<http://russell.frontnet.jp/seminar03/>

お問合せ先: マーケティング&コミュニケーション部 李/竹田

電話 03-5411-3790 E-mail: mailto:RIJ_Seminar@russell.com

- 当資料は、ラッセル・インベストメント(株)が本セミナーのご案内を目的として作成したものであり、取引または投資戦略の勧誘や申込みを行うものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご連絡いただきました個人情報につきましては、本セミナーの準備・運営のために利用させていただきます。個人情報に関しまして、弊社は個人情報保護に関する法令を遵守し、その取扱及び保護等について、個人情報保護法の規定に基づいて取り扱っております。詳しくは「個人情報保護宣言」を策定、公表しておりますので、http://www.russell.com/JPII/Disclaimers/privProtect_RIJ.asp をご覧ください。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第196号/加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- 概算として1名様に付き、7,000円程度の懇親会をご準備しております。
- 当社が上記の費用を負担することについて、貴社・貴基金の接待交際に関する内規上問題ないことを必要に応じご確認の上ご参加ください。